



学習のポイント

定規とコンパスを使用します。 ……定規を使用 ……定規とコンパスを使用
 あなたの学校のコース選択 ▶ [国語] [数学] [英語] / [社会] [理科]

国語

A
コース

- 【漢字の読み書き】**
- 漢字を正しく読む。
 - 漢字を正しく書く。
- 【文法】**
- 自立語の識別。
 - 単語の活用の有無を見分ける。
 - 文節の関係をとらえる。
- 【古文】**
- 歴史的かなづかいを現代かなづかいに直す。
 - 動作の主語を正しくとらえる。
 - 注や現代語訳を参考に古文の内容をとらえる。

- 【説明的文章】**
- 文脈を読み取り、適切な接続語をあてはめる。
 - 説明されている内容をとらえ、適切にまとめる。
 - 段落の役割をとらえる。
- 【随筆】**
- 文脈をとらえ、文章中に適切な言葉を補う。
 - 随筆の内容を理解し、まとめる。
 - 文節に正しく分ける。
- 【作文】**
- あたえられたテーマについて、「賛成」「反対」の理由を示しながら自分の考えを書く。

B
コース

- 【放送による検査】**
- メモを取りながら、集中して放送を聞く。
 - 話されているテーマや内容をとらえる。
 - 発表の仕方の特徴をとらえる。
- 【漢字の読み書き】**
- 漢字を正しく読む。
 - 漢字を正しく書く。
- 【文法】**
- 自立語の識別。
 - 単語の活用の有無を見分ける。
 - 文節の関係をとらえる。

- 【古文】**
- 歴史的かなづかいを現代かなづかいに直す。
 - 動作の主語を正しくとらえる。
 - 注や現代語訳を参考に古文の内容をとらえる。
- 【説明的文章】**
- 文脈を読み取り、適切な接続語をあてはめる。
 - 説明されている内容をとらえ、適切にまとめる。
 - 段落の役割をとらえる。
- 【随筆】**
- 文脈をとらえ、文章中に適切な言葉を補う。
 - 随筆の内容を理解し、まとめる。
 - 文節に正しく分ける。

数学

- 【計算・基本問題】**
- 正負の数・文字式の四則計算。
 - 1次方程式。
 - 多項式の計算。
 - 素因数分解。
 - 式の値。
- 【文字と式】**
- 数量を文字を使った式で表す。
- 【資料の活用】**
- 度数分布表を正しく読み取る。
- 【連立方程式】**
- 問題文から連立方程式をつくり、解を求める過程を記述する。
- 【平面図形】**
- 作図。
- 【空間図形】**

- 空間における面と辺の位置関係。
 - 回転体の体積。
 - おうぎ形。
 - 立体の表面積。
- 【1次関数】**
- yの値に対応するxの値。
 - 変域。
 - 方程式のグラフをかく。
 - 直線の式。
- 【平面図形、比例・反比例の利用】**
- Xコース 図形の平行移動・回転移動。
 - 比例・反比例を利用して適する値を求める。
- 【図形の性質、1次関数の利用】**
- Yコース 多角形の角。
 - 1次関数のグラフを利用して、問題を解く。
 - 平行線と角。

英語

A
コース

- Xコース**
- NEW HORIZON** Let's Listen 3 P.56まで
 - Here We Go!** Daily Life 3 P.50まで
 - 助動詞(will) ● be going to ~
 - 接続詞(if) ● to+動詞の原形
- Yコース** ※ Xコースの範囲を含む。
- NEW HORIZON** Let's Listen 4 P.70まで
 - Here We Go!** Daily Life 4 P.60まで
 - There is[are] ~ ● to+動詞の原形
 - 動名詞(~ing) ● 「主語+動詞+人+もの」の文
- 【リスニングテスト】**
- 絵や表が表す内容に合う英文を選ぶ。
- 【資料問題】**

- 資料と照らし合わせながら対話文を読む。
 - 資料を参考に、対話文中の空所に適切な英語を書く。
- 【対話文読解】**
- 対話文中の空所に適切な英文を選ぶ。
 - 助動詞(will)を使った文。
- 【英作文】**
- 「だれの」と持ち主をたずねる文。
 - 条件に従って、自分の考えを英文で書く。
- 【長文読解】**
- 本文中の That が指す内容を日本語で説明する。
- 【語の並べかえ】**
- Xコース 接続詞(that)を使った文の語順。
 - Yコース There is[are] ~ の文の語順。
- 【適語補充】**
- be going to ~ を使った文。

B
コース

- Xコース**
- SUNSHINE** Word Web 2 P.48まで
 - NEW CROWN** 文法のまとめ3 P.50まで
 - 助動詞(will) ● be going to ~
 - 接続詞(if) ● to+動詞の原形
- Yコース** ※ Xコースの範囲を含む。
- SUNSHINE** PROGRAM 4 P.57まで
 - NEW CROWN** Take Action! Talk 3 P.61まで
 - 動名詞(~ing) ● 助動詞(must)
- 【リスニングテスト】**
- 絵や表が表す内容に合う英文を選ぶ。
- 【資料問題】**

- 資料と照らし合わせながら対話文を読む。
 - 資料を参考に、対話文中の空所に適切な英語を書く。
- 【対話文読解】**
- 対話文中の空所に適切な英文を選ぶ。
 - 助動詞(will)を使った文。
- 【英作文】**
- 「いくら」と値段をたずねる文。
 - 条件に従って、自分の考えを英文で書く。
- 【長文読解】**
- 本文中の That が指す内容を日本語で説明する。
- 【語の並べかえ】**
- Xコース to+動詞の原形「~すべき」を使った文の語順。
 - Yコース 動名詞(~ing)を使った文の語順。
- 【適語補充】**
- be going to ~ を使った文。



社会

目標
結果
点

【地理(世界の姿・世界の人々の生活と環境・世界の諸地域)】

日付が変わる順番。

世界の農業。

【地理(日本の姿・日本の地域的特色と地域区分)】

日本の自然環境やエネルギー。

【地理(日本の地域的特色と地域区分)】

Xコース 三大都市圏。

日本の工業がさかんな地域。

【地理(日本の諸地域：九州地方)】

Yコース 九州地方の特徴。

各県の産業の特徴。

【歴史(中世の日本まで)】

各時代の文化。

中世の政治。

【歴史(近世の日本まで)】

安土桃山時代の政策。

【歴史(近世の日本まで(江戸幕府の対外政策まで))】

Xコース 江戸時代に出された法令。

江戸時代の対外政策。

【歴史(近世の日本まで)】

Yコース 江戸時代に行われた改革。

江戸時代の文化。

理科

目標
結果
点

A
コース

【小問集合】

水中の小さな生物。 顕微鏡の使い方。

火山灰の観察。

【小問集合】

物質の状態変化。 実験操作上の注意点。

音のようすと波形の関係。

【いろいろな生物とその共通点】

動物の分類のしかた。

【身のまわりの物質】

水の温度と物質の水への溶け方。

質量パーセント濃度の計算。

【大地の変化】

地層の観察。 化石からわかること。

【身のまわりの現象】

力の表し方。 力のつり合い。

力とばねののび。

【生物のからだのつくりとはたらき】

植物の分類。 植物と水。

【化学変化と原子・分子】

2つの物質が関わる化学変化。

物質の分類。

化学変化を表すモデル。

B
コース

【小問集合】

水中の小さな生物。 顕微鏡の使い方。

火山灰の観察。

【小問集合】

物質の状態変化。 実験操作上の注意点。

音のようすと波形の関係。

【いろいろな生物とその共通点】

動物の分類のしかた。

【身のまわりの物質】

水の温度と物質の水への溶け方。

質量パーセント濃度の計算。

【大地の変化】

地層の観察。 化石からわかること。

【身のまわりの現象】

力の表し方。 力のつり合い。

力とばねののび。

【生物のからだのつくりとはたらき】

植物の分類。 植物と水。

【生物のからだのつくりとはたらき】

ヒトのからだの血液の流れ。

血液の成分とそのはたらき。

ヒトのおもな器官とそのはたらき。

